

上田卸団地だより

編集・発行 上田卸商業協同組合 〒386-0041 長野県上田市問屋町510-2 TEL 0268-22-6649 (代) FAX 0268-22-6714
URL : <https://www.ueda-oroshi.or.jp/> E-mail : info@ueda-oroshi.or.jp

第59回通常総会が開催される

一昨年・昨年に続き今回も組合員のみ出席のもと開催

令和4年度・第59回通常総会が、5月26日(休)午後4時30分より、上田あきんどホール・大ホールにて開催されました。

今回も一昨年・昨年同様、新型コロナウイルス感染症状況を考慮して、ご来賓はお招きせず、組合員のみ出席のもとでの開催となりました。

総会には31名の組合員全員(うち、委任状12名含む)が出席。開催にあたり、桑原茂実理事長からご挨拶がありました。

今回の通常総会では以下の全9議案が審議され、承認・可決されました。

◆第1号議案
令和3年度事業報告承認の件

概要は、2ページ「第59回通常総会挨拶」参照。

◆第2号議案
令和3年度決算承認並びに利益剰余金処分の件

決算の概要は、2ページ参照。

◆第3号議案
令和4年度事業計画承認の件

◆第4号議案
令和4年度収支予算承認の件

令和4年度は、事業・予算ともに、依然、コロナ禍の影響等による変動要素も考えられますが、感染警戒レベルの引き下げ等の状況も踏まえ、従来の実施事業を行う前提での計画となりました。

◆第5号議案
令和4年度賦課金の額及び徴収方法決定に関する件

1社月額2,000円

(年額24,000円)・6月と10月の徴収にて、承認・可決されました。

◆第6号議案
借入金の最高限度額並びに一組合員に対する貸付の最高限度額決定に関する件

非常時を想定して、借入金の枠を設定するもので、最高限度額1億円・一組合員への貸付限度額1,000万円と決定されました。

◆第7号議案
理事及び監事の報酬限度額に関する件

理事・年額89万円以内
監事・年額12万円以内。

◆第8号議案
退任役員への退職慰労金贈呈の件

本総会終結の時をもって退任する理事1名に対する、内規による退職慰労金の贈呈が承認・可決されました。

◆第9号議案
理事1名の辞任に伴う補欠選出に関する件

本総会終結の時をもって、一身上の理由にて辞任したい旨の申し出のあった理事・堀部俊行氏の退任に伴い、理事として(株)協和食品の宮下 修氏が選出され、就任しました。

以上をもって、第59回通常総会の議事は終了しました。



理事長挨拶



総会後の記念撮影

第59回通常総会挨拶

理事長 桑原 茂実



令和4年度第59回通常総会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

月末の大変ご多用のなかをご出席賜りまして、誠にありがとうございます。平素は組合事業に格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

3年間に亘りご来賓をお呼びせず、賛助会員さんをお招きしての懇親会も行わない総会となつてしまいました。無念でありません。

新型コロナウイルス

昨春秋には一端収束を見せた新型コロナウイルスも、変異株であるオミクロン株の出現により感染者数は高止まり傾向です。本年1月27日から3月6日までの『まん延防止等重点措置』期間は私たち飲食店、宿泊業等に

納品する業者にとっては悲惨な売上となつてしまいました。今週になり、県独自の感染警戒レベルの見直しにより今週5月23日に9広域圏のレベルは5から3(木曽は1)に引き下げられました。安心は出来ませんが、

卸団地機能向上支援事業

り、買って頂くために商品知識や差別化を図って地元の商店へ納品、チャネルに乗せる努力が必要で、これからの展開されるであろう『消費喚起キャンペーン』でも地元のお店で、飲食店でお金を回して行きましょう！

そんななか、今年度は中小企業庁及び独立行政法人中小企業基盤整備機構のご支援を受け全国卸商業団地協同組合連合会(商団連)の『令和2年度卸商業団地機能向上支援事業』に、外部委員も含め取り組んで参りました。『団地再整備事業』を選定し組合の将来に向けて事業運営の為の調査研究や事業化調査、基本計画を策定しました。新型コロナウイルス感染症予防から、当初予定していた先進地視察や会議が出来なかつた事は残念であり、組合員、委員の皆様には深くお詫び申し上げます。しかし、事業を通

今年度に向けて

して組合の維持、発展に向けての課題の認識、明確化が図られ今後数年間の卸団地再整備の足掛かりとなりました。継続的に研究、検討して参ります。

この一年も皆様、社員の方々の感染予防の為に十日会、問屋町会、スポーツ大会、日帰り旅行、研修会、市民対象の『あきんど市』、得意先対象の『大感謝祭』が実施出来ないう状態が続いてしまいました。そんな中で春、秋の団地内一斉清掃には賛助会員含めそれぞれ51名のご参加を頂いた事は喜ばしい事でした。今年度は事業遂行の為、もちろん感染予防を万全にして、皆で知恵を出し合い『新しい生活様式』へ対応出来る事業展開をして参りましょう！

結びになります。皆様、社員のご家族のご健康、各企業様の益々のご繁栄を祈念申し上げます。ご挨拶と致します。(通常総会時のあいさつより)

令和3年度決算の概要

令和4年度の収支予算について

令和3年度の損益状況は、収入の部では共同駐車場収入・賃貸料収入・共同倉庫収入等の安定的な収入に加え、コロナワクチン接種開始に伴う経済活動の戻り等による会館利用収入の増加もあり、また、令和2年度卸商業団地機能向上支援事業に係る助成金助成金収入も加わり、対前年度比プラス12.0パーセントとなりました。支出の部は、事業費用・運営費用・事業外費用の合計が対前年度比プラス6.8パーセント。以上から当期利益金は、対前年度比プラス51.6パーセントとなりました。

令和4年度の収支予算は、一昨年・昨年とコロナ禍で行うことができなかった事業の実施も想定した予算となります。収入の部は、前年度比マイナス6.2パーセント、支出の部はプラス6.6パーセント。

〔前年度で終了した機能向上支援事業に係る収支を除くと、収入の部マイナス1.2パーセント、支出の部プラス15.0パーセントとなります。〕

新理事に

宮下 修氏(株協和食品)を選出



今回の通常総会において、理事1名の一身上の理由による辞任に伴う補欠選挙議案が上程され、新たに理事として、宮下 修氏(株協和食品)が選出され、就任しました。



「卸商業団地機能向上支援事業」が完了

上田卸団地だより第30号・31号においてその概要・経過を報告してまいりました「令和2年度卸商業団地機能向上支援事業」は、令和4年2月をもちまして2年間の活動を完了しました。今回は改めまして、支援事業の概要と事業実施の報告として、以下にとりまとめました。

なお、本支援事業の詳細は、令和4年2月作成の「令和2年度卸商業団地機能向上支援事業報告書」のとおりです。

1 卸商業団地機能向上

当組合は、中小企業庁及び独立行政法人中小企業基盤整備機構の支援を受け全国卸商業団地協同組合連合会（商団連）に創設された「令和2年度卸商業団地機能向上支援事業」に応募・採択され、令和2年7月、本事業に係る助成金交付が決定されました。本支援事業（助成事業）は、団地機能を向上させるために行う事業の実施に関する調査研究や事業化調査、基本計画・詳細計画の策定、システム開発等に対して支援するもので、それらに係る費用の一部を助成する支援事業です。

2 当初の助成事業後の計画等について

当初の計画として、下記の現有施設全般の継続使用可能性の検討・調査と各施設の改修等の総合基本計画の策定を行うこととなりました。

- (1) 立体駐車場の建設のための費用等調査と建設計画の策定。
- (2) 組合会館改修の方向付け。費用対効果の件とよう・調査と将来の活用計画の策定。
- (3) 賃貸用建屋の解体と跡地利用計画の策定。
- (4) 共同倉庫の建替え・新設計画の策定。
- (5) 「運動場」の用途変更計画の策定。

3 事業実施体制等

実施体制として「上田卸団地再整備委員会」・「ワーキング委員会」を設置。当初、外部専門家委員4名、組合側委員12名等でスタート。また、外部専門家として2名の方に参画していただきました。

当初計画では、17回の再整備委員会・ワーキング委員会、また、県外先進団地視察等を計画しましたが、新型コロナの影響もあり、十分とは言えない活動結果になったものと考えております。

全国中小企業団体中央会会長表彰 青年部が受彰

全国中小企業青年中央会創立30周年記念式典において

6月3日、東京都港区・明治記念館において開催されました「令和4年度全国中小企業青年中央会通常総会並びに創立30周年記念式典」において、当組合青年部が全国中小企業団体中央会会長表彰を受彰しました。

当日は、宮下 修青年部会長(株)協和食品)と田邊寛樹長野県青年中央会会長(株)田辺商事)が出席されました。

受彰、おめでとうございます。



長野県からの参加者全員



左：宮下青年部会長

「上田市消防団

第2方面隊火災想定訓練」 が実施されました

組合第3駐車場を使用して実施

2月27日(日)・午前5時30分より、組合第3駐車場及びその周辺において、上田市消防団第2方面隊春季火災想定訓練が実施されました。

当日は、中央消防署関係者、第2・3・5・8分団の参加のもと、約2時間にわたり、分団車両を使用している連携消火活動訓練が実施されました。

当訓練には来賓として、秋和塩尻地区の各自治会長(秋和・上塩尻・下塩尻)と当組合桑原理事長が出席。閉会式においては、来賓を代表して桑原理事長から挨拶があり、日頃の消防団活動への感謝の言葉が伝えられました。



訓練終了後の閉会式



桑原理事長のご挨拶

事業報告

(抜粋)

春の一斉清掃

コロナ禍により、組合の事業中止が続いておりますが、5月23日(月)、組合員・賛助会員・近隣の皆様の参加のもと、団地内一斉清掃が行われました。参加者は、50名。ありがとうございました。



運動場の除草



午後1時・集合

夏の花苗配付

年2回行われています花苗配付。6月20日に夏の花苗の配付が行われました。ことしの花は、アゲラタム、ペチュニア、ペンタス、マリーゴールド、サルビア、ブルーサルビア。



会館入口へ植栽



6種類の花苗

秋和自治会・ 資源循環型施設 特別委員会に参加

上田地域広域連合による「資源循環型施設整備事業」は、環境評価手続きのうち「配慮書の手続き」の段階が済み、現在、「方法書の手続き」の段階に入っております。

この中で秋和自治会では、資源循環型施設建設と関連して、秋和地域の将来展望・要望を踏まえた地域振興策をまとめたいこととなり、秋和自治会の資源循環型特別委員会において議論していくこととなりました。これらの議論・検討に当たっては地域内各団体の意見等も必要とのことから、各団体に参加要請があり、当組合もこの要請を受け委員会に参加していくこととなりました。

なお、当委員会は来年3月までの間、定期的開催される予定となっております。

組合員の異動

◆社名変更

4月1日付

(株)R&Cながの青果・上田本社
(変更前) 長野県連合青果(株)

■賛助会員の脱退

3月31日付 永島孝男

■賛助会員の加入

5月10日付 (株)アクティブ